

バイオ企業が語る 失敗しないための知財活用術

バイオ分野においては、研究開発から新技術の創出による商品・サービスの開発が最も重要であるとともに知財面を意識した経営戦略があらゆる局面において必要になります。

また、営業による技術・データの開示やサンプル提供によりノウハウが流失してしまった、大手企業から権利侵害で訴訟を起こされたために事業の継続が不可能になったなど、知財戦略の不備により営業損失を被る場合があります。

そこで、全国のバイオ関連企業が自社の活動のなかで、具体的にどのようにして知財を活用しているか等を実際の成功・失敗事例に基づいてご講演いただき、皆様の今後の知財戦略の策定からビジネス展開へと役立てていただくために下記のとおりセミナーを開催します。

受講料は無料ですので、ぜひご参加ください。

開催日時

平成24年3月1日(木) 13:00~16:40

会場

札幌アスペンホテル アスペンA
(札幌市北区北8条西4丁目5番地)

定員

50名

参加費

無料

セミナープログラム

- 13:10 『(株)日立ハイテクノロジーズの戦略的知財活動のご紹介』
講師：石塚 利博 氏 株式会社日立ハイテクノロジーズ 的財産部 部長
- 14:00 『企画・提案型の受託製造メーカー(ODM)としての知財戦略』
講師：佐藤 航平 氏 株式会社 東洋新薬 開発本部 特許課
～ 休 憩 ～
- 15:00 『元製薬企業の新規医薬品研究者が見た、製薬企業へのライセンス、その成功例と失敗例そして成功への課題』
講師：勝田 公雄 氏 株式会社バイオアーク 代表取締役
- 15:50 『アンジェスMG株式会社の知的財産戦略
—創薬系バイオベンチャーの視点から—』
講師：中本 浩司 氏 アンジェスMG株式会社 取締役執行役員、知的財産部長

※ お申し込み方法及び講師略歴・講演概要は裏面をご覧ください。

PROGRAM

(第1講) 13:10-『(株)日立ハイテクノロジーズの戦略的知財活動のご紹介』

事業・研究開発・知財戦略を融合した三位一体の経営を実施し、アライアンス、M&A、訴訟、税関の輸入差止め等の事業に貢献する活用も積極的に行っている。

今回の講演では、自社等の過去のバイオ関連の成功、失敗事例についても差し障りの無い範囲でご紹介し、更に他企業・研究機関と付き合う上での注意点などの提言を行う。

株式会社日立ハイテクノロジーズ
知的財産部 部長

弁理士 石塚 利博 氏

昭和58年北海道大学工学研究科生体工学専攻修士卒。同年株式会社日立製作所入社。MRI開発設計及び質量分析計の開発に従事後、希望し知財部に異動。知財マネジメント、知財戦略及び訴訟指揮に従事。発明者として多数権利化、事業譲渡、特許係争、契約交渉を経験。



(第2講) 14:00-『企画・提案型の受託製造メーカー(ODM)としての知財戦略』

企画・提案型の受託製造メーカー(ODM: Original Design Manufacturingの略)として、他には真似できないオリジナルの健康食品や化粧品をお客様に提供すべく弊社が取り組んでいる知財戦略について講演する。

株式会社 東洋新薬
開発本部 特許課

佐藤 航平 氏

2004.3 東京大学農学部 卒業
2006.3 東京大学大学院農学生命科学研究科 卒業
2006.4 株式会社東洋新薬 入社



(第3講) 15:00-『元製薬企業の新規医薬品研究者が見た、製薬企業へのライセンス、その成功例と失敗例そして成功への課題』

多くの新規医薬品誕生現場をみてきた感想(出願スピード、権利範囲)とライセンスの必要性。関わった遺伝子改変第二世代組織プラスミノゲンアクトベータ(商品名ソリナーゼ)の誕生といきさつ(ジェネンテック社等による提案、そして自社開発へ)。次に、最近の成功例としてレキオファーマ社による全く新しい痔疾病治療薬の提案例。失敗例としてはインターフェロン α の某大手企業への提案例。最後に現在進行中の有望例としてK2cureについて述べる。

株式会社バイオアーク代表取締役
医学博士 勝田 公雄 氏

昭和52年 新潟大学医学部医学研究課博士課程修了。同年、山之内製薬株式会社(現アステラス製薬株式会社)入社。中央研究所にて血液・遺伝子工学の担当として研究開発を行う。平成元年退職し、株式会社バイオアークを設立、現在にいたる。山之内製薬時代に開発して特許取得後認可された医薬品として、絶大なシェアを誇る心筋梗塞、脳梗塞の血栓溶解剤t-PA第2世代医薬品(ソリナーゼ)がある。



(第4講) 15:50-『アンジェスMG株式会社の知的財産戦略-創薬系バイオベンチャーの視点から-』

ベンチャー取り分けバイオベンチャーにとって特許は生命線であり、自社発明ではなく大学等の外部発明に立脚する前提上、大手製薬会社とは異なった戦略が必要であることから、その違いと具体的対応について講演する。

アンジェスMG株式会社
取締役執行役員、知的財産部長
中本 浩司 氏

昭和53年4月 エーザイ株式会社入社
平成11年4月 知的財産部統括課長
平成14年6月 アンジェスMG株式会社入社
平成15年10月 事業開発本部知的財産部長
平成18年4月 執行役員、最高知的財産責任者、知的財産部長
平成20年3月 取締役執行役員、最高知的財産責任者、知的財産部長(現任)



お申込・お問い合わせ先

ご参加を希望される場合は、「組織名・所属・役職・氏名、電話番号、Eメールアドレス」を明記のうえ、2月23日(木)までに、E-mailかFAXにて、下記までお申し込みください。

【参加申込先】

公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)クラスター研究部

E-MAIL: fujine@noastec.jp TEL: 011-708-6392 FAX: 011-747-1911

担当: 久保、藤根

※お申し込みの際にご連絡いただく情報は、本セミナーの運営にのみ利用させていただきます。
また、定員になり次第、締め切らせていただきます。